



コラボ記念大会開催のご案内

2020.09.29

実行委員長 伊佐 淳（久留米大学経済学部教授、  
実践経営学会九州・沖縄支部 前支部長）  
企画担当 増山 正紀（増山人事労務センター、  
実践経営学会九州・沖縄支部 前事務局長）

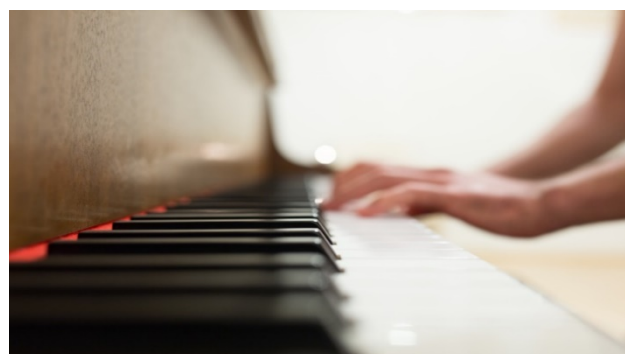
秋晴の候、会員の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、久留米大学にて実践経営学会全国大会が開催された 2012 年、実践経営学会の増山会員、柿本会員、大会のゲストとして登壇された企業経営者の方々と共に「九州経営活性化研究会」（通称：Q 研）を任意団体として創設しました。同年、久留米大学が九州・沖縄支部となりましたが、以来、支部活動と並行して主に福岡県筑後地域の有力企業の経営者、研究者等との連携を深めて参りました。

翻って、わが国の現状に目を転じますと、政府の重点施策である地方創生は一向に進展せず、むしろ、東京一極集中化が加速している中で、今般の新型コロナウイルスの感染は大都市圏を中心として深刻な状態に至っております。その大きな原因の一端は、いわゆる3密（密閉空間・密集場所・密接場面）にあると考えられていますが、九州地方は人口密度も高くないこともあって、感染者も少なく、平生を取り戻しつつあります。

ところで、すでにご承知の通り、昨年の実践経営学会役員改選に伴い、本年 4 月より九州・沖縄支部は、久留米大学伊佐研究室から宮崎大学根岸研究室に移管いたしました。上述の経緯を踏まえ、今後の地域活性化展開の糸口を探るべく、支部会員と Q 研会員とのコラボによる記念大会の開催を企画いたしました。4月以降、メインテーマ、開催時期、開催場所などについて検討して参りましたが、大会の概要が固まりましたので、会員の皆様へお知らせいたします。概要は別紙の通りです。

主催者としては、できるだけ多くの方々にご参加いただきたいと考えてきましたが、ウイルス感染拡大防止・3密回避の観点から、会場管理者より参加者を抑えてほしいという要請があり、当初計画した規模をやや縮小して開催することになりました。皆様には何かとご不便をおかけすることと思っておりますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。



## コラボ記念大会の概要

### 大会テーマ：「イノベーション経営が地域を活性化し、未来を拓く」

日 時：令和2年10月17日（土）12時50分より17時15分まで

場 所：久留米シティプラザ Cボックス（久留米市六ツ門町8-1）

アクセス：JR久留米駅よりバス10分、西鉄久留米駅よりバス5分・徒歩10分

1. 大会挨拶 根岸裕孝（実践経営学会九州沖縄支部長・常任理事、宮崎大学地域資源創成学部教授）

2. 基調講演 「久留米が生んだ石橋正二郎の経営哲学について（仮称）」  
川野祐二（実践経営学会理事・下関市立大学経済学部教授）

3. 解 題 「地域活性化と企業経営（仮称）」  
伊佐 淳（実践経営学会理事・久留米大学経済学部教授）

4. 地域に拠点を置いてユニークな事業を展開する3社の経営者からのご報告

[1]株式会社オーレック 代表取締役社長 今村健二 氏  
（“草と共に生きる” 自走式草刈り機等製造販売 創業72年）  
世の中に役立つものを誰よりも先に創る企業をリードする経営者

[2]株式会社東洋硬化 代表取締役社長 小野賢太郎 氏  
（「もったいない」が世界を変える メッキ業⇒“再生企業”へ 創業60年）  
“高品質な部品”として生き返らせ新たな付加価値を提供するベテラン経営者

[3]株式会社田中三次郎商店 代表取締役社長 田中智一郎 氏  
（メッシュテクノロジーの奥深さとビジネス 創業143年）  
「ご縁」を通して独自の価値を生み出す若手経営者

5. シンポジウム

6. 大会総括

平野文彦（実践経営学会元会長、日本大学経済学部元教授、日本大学大学院経済学研究科講師）

誠に恐縮ではございますが、当日のお茶代・報告資料代として、お一人さま3,000円のご負担をお願いいたします。

今回、学会研究報告会としては異例のピアノ・サクソ音楽演奏を、大会開始前それに休憩時間、そして大会後に行うなどの企画を準備しました。白熱した議論の中にもメリハリのある大会となることを期待しております。

皆様には、まずは今後の行動日程にお加えいただき、必要な方は交通、ホテルのご予約もお済ませ頂きますようご案内申し上げます。

※ 新型コロナウイルス感染第三波発生の際には、大会の中止を余儀なくされることもあります。その際には参加予定者には、可及的速やかにご連絡いたします。

実行委員会委員長 伊佐 淳（久留米大学経済学部）

実行委員 増山 正紀（増山人事労務センター）

実行委員 柿本 義一（柿本総合経営研究所）

会場の準備等もございますので、本メールを受信した段階で、本大会への参加・不参加のご予定をできるだけ早くにお知らせいただければ、ありがたく思います。

ご返信をお待ち致しております。

[連絡先] TEL 0942 (43) 4868 FAX0942 (43) 4646 増山人事労務センター

e - mail : [masuyama-j2@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:masuyama-j2@galaxy.ocn.ne.jp)

